市報 にいがた

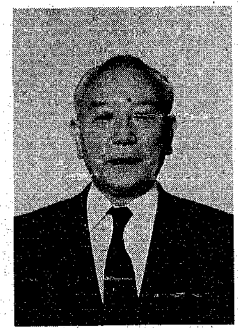
昭和58年 第832号
2月6日

市の人口
		前月比
人口	459,496	(+279)
男	225,184	(+132)
女	234,312	(+147)
世帯数	147,701	(+167)

57年12月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話 代表(28)1000
編集人 二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱第一印刷所

市長に若杉氏が就任



故川上喜八郎氏の病気辞任に伴う新潟市長選挙が一月三十日行われ、若杉元喜氏（六四歳、五十嵐二の町）が当選し、市長に就任しました。

〈若杉氏略歴〉

若杉氏は、大正八年一月八日五十嵐生まれ。昭和十二年県立新潟商業学校卒。三十四年四月内野町長。三十五年一月の新潟市との合併後は内野支所長を振り出しに、社会課長、福祉事務所長、水道局長、収入役を歴任。五十七年九月から助役、十月、市長職務代理者。

こんなこと、あんなこと どしどし投稿を

～「みんなの広場」原稿募集～

「みんなの広場」では、あなたの意見、随想、市への提言、要望、質問―などを募集しています。

こんなこと、あんなこと、あなたの考えていることをどしどしご応募下さい。

応募方法 六百字以内にまとめ、住所、氏名（紙上匿名も可）、年齢、連絡先電話番号を記入し、市広報課「みんなの広場」係（〒951、西堀通六―八六六）へ

※採用分には薄謝を差し上げます。原稿は添削することもあります。

"鬼は～そと、福は～うち"

白山保育園で豆まき

「鬼は～そと、福は～うち」と、先月二十七日、市立白山保育園（成沢茂子園長、園児七十一人）では、二月三日の節分の日を前にひと足早い「豆まき」が行われ、園児全員が元気いっぱい、豆まきに歓声を上げました＝（写真）＝。

「皆さんの中には、給食を食べない鬼、泣き虫鬼、いじわる鬼などがいます。これから鬼を退治するため、豆をまいて悪い鬼を追い出しましょう」と、園長先生があいさつ。皆んなで「豆まきの歌」を元気よく歌い、豆まきが始まりました。

年長組の園児が自分たちで苦労して作った赤鬼、青鬼などの面を付け、年少組が鬼に向って豆を投げました。園児全員、投げては拾い、拾っては投げの大奮闘で、遊ぎ室を飛び回りました。

節分が終わるともうすぐ春、白山保育園でも二十四人のお友達が小学校に入学です。

まきのよしゆき君は「豆まきはおもしろかった。小学校に入学するのが楽しみです。机も買ってもらったし、早く勉強がしたいなあ」

いわみようこちゃんは「きのう自分で鬼の面を作りました。今日はおもしろかったです。小学校へ入学したら元気で勉強します」

検診データをコンピューター管理

―市医師会にシステム導入―

早期発見、予防に威力

病気の早期発見と適切な予防指導を目指し、市の各種集団検診のデータ管理をする新しいコンピューターシステムが、このほど新潟市医師会に導入されました。

このコンピューターシステムはアメリカ製で、計算機本体、補助記憶装置、通信制御装置、テレビ型端末機、印字装置、作図装置―などから成っています。四万五千人分のデータを十年以上保存できる記憶容量があり、市が二千五百万円、市医師会が四百万円、日本船舶振興会が二千二百万円を出し合い、市医師会館（白山浦二）に備え付けられました。

このシステムでは、検診会場にテレビ型端末機を持ち込めば、コンピューターに記憶させた過去のデータを自由に引き出すことができます。

例えば、胃ガン検診の際、以前から病巣があったか、どのように変化してきたか―などを端末機に写し出して診断に役立たせ、早期発見・予後管理に活用することができます。

また、集積したデータから家族病歴、食事し好、地域性―などとの関係を探り出し、適切な予防方法を見つけ出すことも可能です。

しかも、作図装置で統計分析の結果や受診者の病歴をカラー図形として印刷したり、印字装置を使って検診結果をプリントすることもできます。

市では、胃ガン、子宮頸ガン、学童心臓病―など、各種集団検診を実施していますが、全市的な規模で、集団検診のデータをコンピューター管理する例は全国的にも珍しく、早期発見、予防指導に威力を発揮するものと期待されます。

対象となる検診、プログラムの種類などについては、市医師会と市で検討を進めていますが、とりあえず昭和五十八年度から胃ガンの集団検診のデータをコンピューター管理し、徐々に拡大を図っていく予定です。

なお、データは市医師会で管理され、医療カルテと同じ扱いになり、医師の守秘義務によって、個人のプライバシーが外部に漏らされることはありません。

操作により、テレビ型端末機(左)、印字装置(右)に、過去のデータが写し出されます。

善意の寄付

◆**社会福祉のために**
▼よろこびの会（渡辺富美代表）▼輪島岩蔵（両津市）▼鳳仙花▼坂井良雄（小金町）▼市立高志高校生徒会▼大明電業▼マリモ▼野沢広次（女池）▼渡辺フヂノ（西受地町）

◆**交通遺児のために**
▼新井信洋（坂井）▼小島達春（五十嵐二）▼山之内勉（女池）▼福対協▼東警察署長▼青柳忠行（沼垂東六）▼上越運送（株）従業員一同▼小林トシ（内野町）▼紫竹愛子（五十嵐中島）▼菁亭書道会生徒一同▼星山樹（小金町）▼片岡康子（南大畑町）▼浦野又造（西堀前通二）▼小林多喜男（西堀通十二）▼二葉幼稚園園児一同▼高坂芳子（竜ケ島一）▼東北石油輸送（株）新潟支店▼第四銀行紫竹寮婦人部▼石田庫吾（白山浦一）

おしらせ

◆**所得税、市・県民税**
申告は二月十六日～三月十五日 （二面）

◆**昨年の交通事故 発生状況まとまる** （三面）

◆**図書郵送しています** （四面）

講演「子供を育てる喜びと不安」

日時 二月十二日午後一時半～三時
会場 東北電力グリーンプラザ〈入場無料〉
講師 太田俊雄（敬和学園校長）
問い合わせ 国際ソロプチミスト新潟事務局（☎28―五三三二）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
2・7	午前9時～正午	新潟ダイハツモータース 本社(東大通2)
2・7	午後1時～3時半	〃 東営業所(紫竹島通)
2・8	午前9時～正午	新潟食糧事務所（船場町2）
2・8	午後1時半～3時半	後藤鉄工所 （下木戸）
2・9	午前9時半～午後3時半	新潟ビジネス専門学校（万代1）
2・10	午前9時～正午	丸運自動車工業 （上所島居浦）
2・10	午後1時～3時半	新潟いすゞ自動車 （鳥屋野）
2・11	午前10時～午後4時	市役所前（新潟青年赤十字奉仕団）
2・12	〃	市役所前

※正午から午後1時まで受け付け休みます。

国民金融公庫
進学ローン

融資額 一進学者あたり50万円以内
取り扱い 最寄りの金融機関

2月のボランティアビューロー

～お気軽にどうぞ～

◆**ボランティア相談**
日曜、祝日を除く毎日午前9時～午後4時

◆**火曜サロン・木曜サロン**―働いている人のために、学習と情報交換の場
毎月第1・3火曜日と毎週木曜日午後6時～8時半

◆**土曜サロン**―中・高校生、働いている方のために
毎週土曜日午後1時半～3時半

◆**手づくりを楽しむつどい**―手芸の好きな人のために
毎週火・木曜日午前10時～午後2時と第2・4火曜日午後6時半～8時半

〈問い合わせ〉
新潟市ボランティアビューロー（八千代1―5―14、市社会福祉センター内☎43―4370）へ

新潟の明治維新史学習講座

時間 午後6時半～8時半
会場 中央公民館
定員 30人（市内在住の人に限る、申し込み多数の場合は抽選）
申し込み 2月11日（必着）までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、返信用封筒（60円切手貼付）を同封し中央公民館「新潟の明治維新史学習講座係」（〒951 西堀通6―873 ☎23―7070）へ

月日	内容	講師
2・18	明治維新と新潟	加藤功（郷土史研究家）
2・25	会津降人と高田謹慎所	安達義雄（青陵短大教授）
3・4	戊辰戦争と新発田藩	本間恂一（県史編さん室主査）
3・11	服装にみる明治維新	山崎光子（県立女子短大助教授）
3・18	会津降人の斗南移住と新潟の港	安達義雄（青陵短大教授）
3・25	苗字と名前と御一新	本井晴信（郷土史研究家）